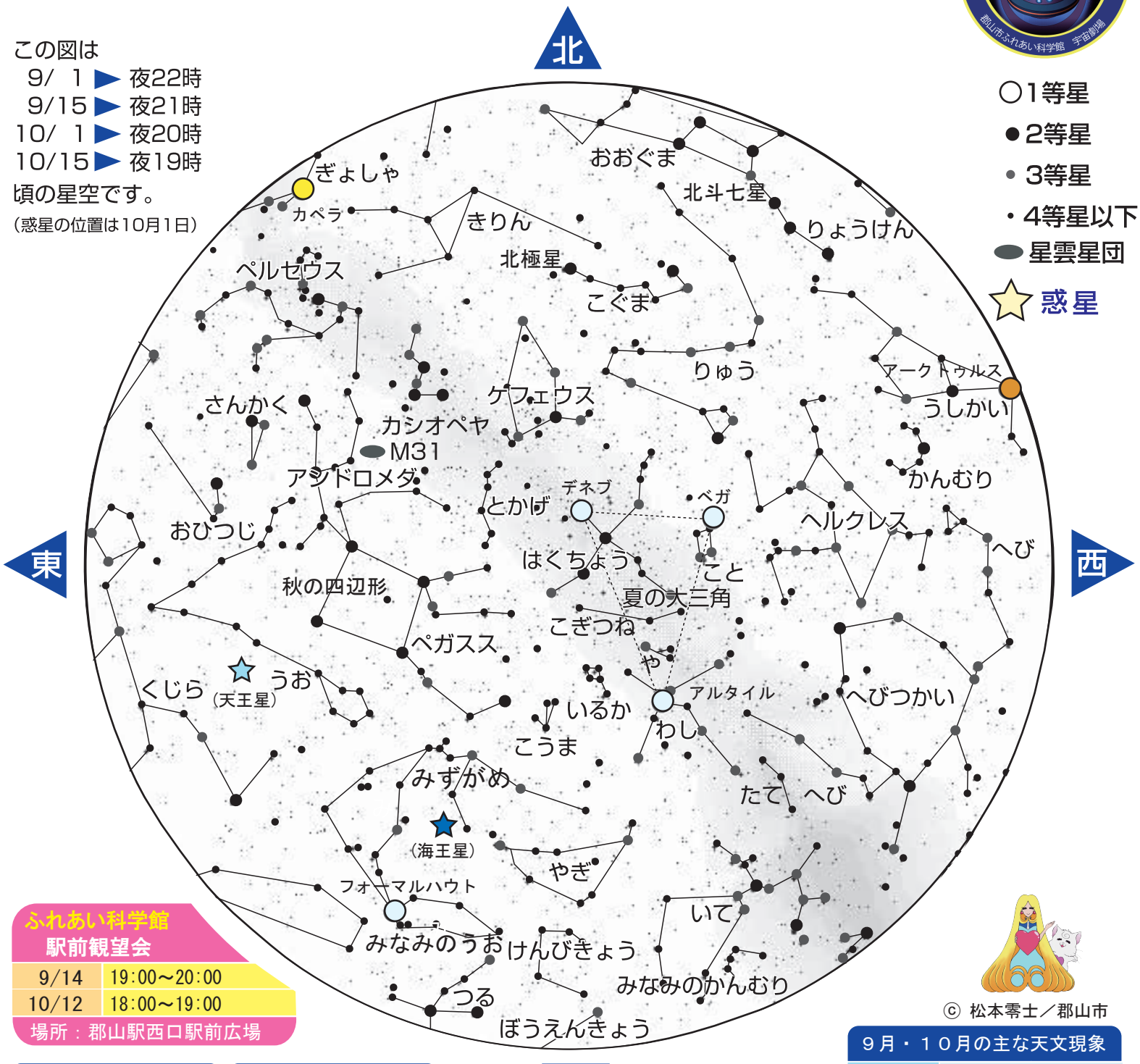
2013年 9月▶10月の星空

この図は
9/ 1 ▶ 夜22時
9/15 ▶ 夜21時
10/ 1 ▶ 夜20時
10/15 ▶ 夜19時
頃の星空です。
（惑星の位置は10月1日）

○1等星
●2等星
・3等星
・4等星以下
星雲星団
☆惑星



ふれあい科学館 駅前観望会

9/14	19:00～20:00
10/12	18:00～19:00

場所：郡山駅西口駅前広場

ⓒ 松本零士／郡山市

郡山の日の出・日の入

9/ 1	5:12	18:10
9/15	5:22	17:50
10/ 1	5:35	17:27
10/15	5:46	17:07

月の満ち欠け

新 月	9/ 5, 10/ 5
上 弦	9/13, 10/12
満 月	9/19, 10/19
下 弦	9/27, 10/27

※上弦、下弦は半月です。
※天王星、海王星は肉眼では見えません。

９月・１０月の主な天文現象

9/19	中秋の名月
9/23	秋分の日
10/ 9	10月りゅう座流星群極大
10/17	十三夜（後の月）

この秋の頃の月は、見える高さが丁度良く空も澄んでいるため、お月見に適した時季となります。そのため、昔から旧暦の8月15日の月を「中秋の名月」としてお月見を楽しんでいました。今年は9月19日が「中秋の名月」にあたります。この月に団子やサトイモ、すすきなどを供えて月を眺め、その年の収穫を祝います。また、日本には「飲月」と言う無病息災を願って、満月を盃に映して飲むという風習がありました。団子などと一緒にこの中秋の名月を飲んでみるのもおつなものです。10月には、りゅう座流星群とオリオン座流星群の2つの流星群があります。昨年は活発な出現となったりゅう座流星群ですが、今年は昨年ほどは期待できないと予想されています。また10月21日に極大をむかえるオリオン座流星群も残念ながら月明かりがあり条件は良くありません。しかし、秋は流れ星が出現しやすくなるので、ふと空を見上げた時に流れ星が見られるかもしれません。また10月に入ると、アイソン彗星もしだいに明るくなってきます。まだ肉眼で見える程にはなりませんが、双眼鏡などでは見られるようになりそうです。頭上には「夏の大三角」が輝き、東には「秋の四辺形」も見やすくなります。
秋の澄んだ空の下で、月や流れ星などをお楽しみください。

スペースパーク
郡山市ふれあい科学館